

レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Radiotherapy for cutaneous malignant melanoma: rationale and indications	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ14-1	
書誌情報	研究デザイン	I. システマティック・レビュー/メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究 (コホート研究や症例対照研究) V. 記述研究 (症例報告やケースシリーズ) VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (I)	
	Pubmed ID	14768409	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Oncology (Huntingt)	
	雑誌 ID		
	巻	18	
	号	1	
	ページ	99-107	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2004 年	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Ballo MT	MD アンダーソン癌センター
	その他著者 1	Ang KK	同上
	その他著者 2		
	その他著者 3		
	その他著者 4		
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
	その他著者 8		
	その他著者 9		
その他著者 10			

レビュー研究の 6 項目	目的	悪性黒色腫における放射線療法の意義をレビューする。
	データソース	記載なし
	研究の選択	記載なし
	データ抽出	記載なし
	主な結果	<p>局所再発のリスク因子 深さ(>4 mm) : 6-14%、頭頸部原発 : 5-17%、潰瘍形成 : 10-17%、 衛星病巣 : 14-16%、desmoplastic type : 23-48%</p> <p>放射線療法の適応 (原発部位) desmoplastic type、切除断端陽性、局所再発、深さ 4 mm 以上で潰瘍形成か衛星病巣を有する病変 (領域リンパ節) 被膜外進展、4 個以上の転移、径が 3 cm 以上、 頸部リンパ節転移、再発例、センチネル生検で陽性であったが十分な郭清せず 領域リンパ節再発 : 手術のみ (20-80%)、手術+照射 (5-20%) 予防的リンパ節照射の適応 (臨床的転移なし) : Clark レベル 4 以上、深さ 1.5 mm 以上</p>
結論	高リスクの症例では術後放射線療法は有用であろう。	
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	鹿間 直人
	レビューワーコメント	術後放射線療法の有用性を検討したレビュー。良くまとまっている。 レベル I